

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業）
分担研究報告書

疾病の普及啓発・患者会支援部会報告

研究分担者 井上義一（国立病院機構近畿中央呼吸器センター）（分科会長）
小倉高志（神奈川循環器呼吸器センター）（副分科会長）
坂東政司（自治医科大学）（患者アンケート）

研究要旨

【背景・目的】疾患（間質性肺炎/肺線維症）の啓蒙と普及、患者や介護者の教育と支援、患者会支援のため、難病研究班の研究活動の一環として、2012年から間質性肺炎/肺線維症勉強会をほぼ年1回開催してきた（新型コロナ感染拡大のため2020年は中止）。また勉強会参加者を対象に患者アンケートを行ってきた。

【方法】本年は新型コロナ感染拡大のため、役割者のみ配信場所に集合して ZOOM を用いて勉強会を開催した。また例年に従って、勉強会の前、午前中に間質性肺炎/肺線維症患者会を開催し、午後第10回間質性肺炎/肺線維症勉強会を開催した。アンケート（患者会のアンケートと特発性肺線維症審良ガイドラインに関するアンケートを Google Form を用いて実施する。また患者からは申込時に事前に質問を集めて演者に回答していただく。

【結果】2022年10月15日（土）11:00-11:30 勉強会の前に間質性肺炎/肺線維症患者会を開催した。その後、同日13:00-16:30、第10回間質性肺炎/肺線維症勉強会を Zoom によるオンライン配信で開催した。配信場所は TKP ガーデンシティーPREMIUM 心斎橋（大阪市心斎橋）。新型コロナ感染拡大のため、役割者のみ現地参加して配信した。参加者は349人（申込みは488名、アクセス数は431アクセス）であった。116人からアンケートの回答があった。

【考察】勉強会は恒例となり患者には大変好評であった。患者会、勉強会の意義、運用等議論し問題点について話合った。

A. 研究目的

疾患（間質性肺炎/肺線維症）の啓蒙と普及、患者や介護者の教育と支援、患者会支援のため、難病研究班の研究活動の一環として、2012年から間質性肺炎/肺線維症勉強会をほぼ年1回開催してきた（新型コロナ感染拡大のため2020年は中止）。また勉強会参加者を対象に患者アンケートを行ってきた。

B. 研究方法

本年は新型コロナ感染拡大のため、役割者のみ配信場所に集合して ZOOM を用いて勉強会を開催した。また例年に従って、勉強会の前、午前中に間質性肺炎/肺線維症患者会を開催し、午後第10回間質性肺炎/肺線維症勉強会を開催した。アンケート（患者会のアンケートと特発性肺線維症審良ガイドラインに関するアンケートを Google Form を用いて実施する。また患者からは申込時に事前に質問を集めて演者に回答していただく。勉強会終了後も一定の期間 YOUTUBE オンデマンドで動画を公開する。

C. 結果

2022年10月15日（土）11:00-11:30 勉強会の前に間質性肺炎/肺線維症患者会を開催した（図1）。

その後、同日13:00-16:30、第10回間質性肺炎/肺線維症勉強会を Zoom によるオンライン配信で開催した。配信場所は TKP ガーデンシティーPREMIUM 心斎橋（大阪市心斎橋）。新型コロナ感染拡大のため、役割者のみ現地参加して配信した。参加者は351人（申込みは488名、アクセス数は431アクセス）であった。116人からアンケートの回答があった。

図1 第10回間質性肺炎/肺線維症勉強会ポスター



図2 第10回間質性肺炎/肺線維症勉強会ポスター(裏面)



図3 第10回間質性肺炎/肺線維症勉強会会場風景



プログラムは以下の通り。

- 開会の辞
東邦大学 本間栄
- 第一部 医師による講演
司会 天理よろづ相談所病院 田口善夫
- わが国の難病対策の動向
浜松医科大学 須田隆文
- 間質性肺炎/肺線維症の国際分類と診断をめぐ

- る過去と現在
NHO 近畿中央呼吸器センター 井上義一
- 間質性肺炎/肺線維症の治療
神戸市立医療センター西市民病院 富岡洋海
- 新しいおくすりの開発について
神奈川県立循環器呼吸器センター 小倉高志
- 第2部 日常生活についての講演
司会 公立陶生病院 近藤康博
- 間質性肺炎/肺線維症の呼吸リハビリテーション：オンラインでもできるかな？
NHO 近畿中央呼吸器センター理学療法士 大西幸代
- NHO 近畿中央呼吸器センター
新谷亮多
- 間質性肺炎/肺線維症患者さんのためのチーム医療
神戸市立医療センター中央市民病院慢性呼吸器疾患認定看護師 丞々弥生
- 神戸市立医療センター中央市民病院 富井啓介
- 患者会だより
東日本患者会会長 片山昌平
中部患者会会長 大和田道
西日本支部世話人 小竹陽
- 質問コーナー(よくある質問と会場からの質問)
自治医科大学 坂東政司
- NHO 近畿中央呼吸器センター 新井徹
- 閉会の挨拶
NHO 近畿中央呼吸器センター 井上義一

患者からのアンケート(ガイドライン関係の結果は坂東先生の報告を参照の事)の集計を以下に記す。

患者アンケート調査の結果

参加者内訳

| | | | | | |
|----|-----|----|----|---|-----|
| 合計 | 113 | | | | |
| 総計 | 58 | 13 | 37 | 5 | 113 |

参加患者年齢層

| | | | | |
|----|----|----|--|--|
| 合計 | 36 | 22 | | |
|----|----|----|--|--|

在宅酸素療法の有無

| | | | |
|----|----|--|--|
| 合計 | 58 | | |
|----|----|--|--|

今後の希望演題

- ・個々の病気のことをもっと詳しく知りたい
- ・PPFE の治療
- ・急性増悪について
- ・コロナ後遺症
- ・間質性肺炎の患者が肺がんになった時の治療や予後の一般の患者との違い、治療の実際について知りたいです。
- ・合併症
- ・肺移植
- ・緩和ケア（患者・家族に誤解のないよう、will-being for people living with ILD/PF）
- ・ステージ i ~IV 診断、治療薬の説明
- ・お薬の副作用と対応策
- ・薬との付き合い方。
- ・間質性肺炎の治療や薬剤の最新情報
- ・難病申請可否のガイドライン、最新の治療方法
- ・肺機能検査の必要性について
- ・血液検査項目の分かりやすい解説をお願いしたいです。
- ・医者の本音
- ・全国の優良病院及び医師
- ・情報を得ることができる HP の URL
- ・検査結果で注意する項目と日常生活での対策。
- ・生活上の注意
- ・間質性肺疾患独自の呼吸リハビリテーション
- ・リハビリによる呼吸改善効果事例の紹介
- ・日常生活における運動とリハビリ
- ・間質性肺炎の患者さんの酸素療法の実際と課題
- ・憎悪の発生を極力防止する、発生時、後の対処
- ・経過良好な症例を通して伝えてほしい今後に希望を持ちたいから
- ・回復しつつある良い症例や失敗した症例など
- ・医療機関や患者さんのニーズ
- ・患者さんからのお話は今後も続けてほしい
- ・患者さん個別の前向きな闘病取り組み例とその効果の紹介
- ・患者の闘病・生活状況等の経験
- ・在宅酸素療法中の患者家族の交流日常など
- ・他の患者さんがどのような状態でどのような治療をしているか教えて欲しい。情報が無いので。

- ・介護保険併用者の話を聞いたことがないが皆さん利用しておられるのでは？そうした情報も欲しい
- ・複数の病気を抱える場合の対処方法・患者の心理面のサポート
- ・家族の寄り添い方
- ・患者の心理についての統計

難病対策への要望

- ・薬価引き下げ
- ・難病認定のハードルを下げしてほしい 医療費が 3 万以上
- ・難病指定手続きの簡略化
- ・特発性という原因追求を諦めた疾患名に落ち着かせて安易に高価で副作用の多い抗線維化薬を使う呼吸器学会主導の現在の危険な流れに、アレルギー学会等の慢性過敏性肺炎や薬剤性肺炎や膠原病血管炎の専門家の医師が中心となって原因をしっかりと追求する流れにするよう、一石を投じて欲しい。
- ・特質性間質性肺炎について、症度に関わらず指定難病としていただけるようになればと思います。重症レベルにあらず、かつ一定基準以上の月額費用や年間の回数にギリギリあたらない場合もそれなりの費用負担感があります。検査・診察費用等の助成制度を適用していただけると大変ありがたく思います。
- ・糖尿病などいくつも薬があるような疾患の認可より、希少疾患、対処療法での治療法しかない疾患の薬の認可を急いでほしい
- ・調査・研究の状況や患者アンケート調査の結果は、随時発表してほしい。
- ・大きい病院では無くても診断出来る体制作り。
- ・存命期間が短い病気ですので 1 日でも早く治療方法を見つけて下さい。
- ・全員を難病指定して欲しい
- ・是非要望を申請していただくようお願いいたします。
- ・新薬の開発などの補助金増額。
- ・新薬と認可、病院のレベルアップ援助
- ・治験に基づく承認のスピードアップ
- ・治験が終了し発売の運びとなった折には、速やかに新薬承認をして頂きたい
- ・"国際ガイドラインに沿った国内ガイドラインを作成頂いているため、世界同時開発が行いやすい環境

となっております、大変感謝しております。

- PPF/PF-ILD を指定難病に入れて頂くことは難しいでしょうか?"
- 呼吸器疾患の介護認定を一般の疾患と別枠で考えて欲しい事。呼吸が苦しくても動けたら、要支援の判定しか降りないので。
- 金銭的援助などがあるとよいと思います。
- 間質性肺炎のことを広く周知してほしい。
- 患者さんの治療の選択肢が増えるよう期待しております。
- 一定の基準にもとずき、患者会にも予算を付けていただけないかご検討をお願いします。
- 医療費だけでなく、交通費の免除もしてほしい
- コロナがでてきてから間質性肺炎が増えてきているそうです。どうか一日でも早く治療薬のを進めてください。お願いします
- この病気の治療が進むことを祈るしかありません
- このような会合は、在りがたく、続けて下さい。
- ガン以外の患者への緩和ケアの導入
- PPFの 治療薬を早く開発してください
- MDD に診療費をつけて患者のことを考えてほしい 研究費の増資
- HOT のレンタル料がもっと安くなるようにしてもらいたい
- 「お役所仕事」からの脱皮⇒速く、柔軟に！

D. 考察

今後の患者支援、勉強会の課題として以下の議論がなされた。

- 勉強会開催は患者会と協賛をつづけるが、患者会の中立性を独立性を保つならば患者会に任せたいところであるが、現在の間質性肺炎/肺線維症患者会は組織としてまだ自立して活動できるとは言えない。研究班として支援を行い患者会の発展を目指す。本部会の委員は各支部の顧問あるいはアドバイザーとなっている。
- 資金はびまん班研究費、企業からの寄付、担当施設の持ち出しで運用している。勉強会、患者会の会費を集めるべきか、支部によって異なっている。
- 規約の改定。支部独自の規約と全体の規約が必

要であろう。

- 今後各支部の独立性も大切にしながら、各支部会を行いながらも、全体で年1度は合同会議を行う。費用が許せばオンラインのオプションは残すべきであろう。
- 研究班として、サポートを継続するためには患者会を介した研究が求められ今後推進する。現在はアンケート程度であるが、治験参加希望情報など患者会からの情報が役にたっているようである。
- 海外患者会との連携が進められる。

E. 文献

1. 日本呼吸器学会. 特発性間質性肺炎診断と治療の手引き 2022 改訂第4版 南江堂 2022年
2. 日本呼吸器学会. 過敏性肺炎診療指針 2022 克誠堂 2022年
3. 日本呼吸器学会. 肺胞蛋白症ガイドライン 2022 メディカルレビュー 2022年
4. 日本呼吸器学会日本リウマチ学会. 膠原病に伴う間質性肺疾患診断治療指針 2020 メディカルレビュー 2020年
5. 日本呼吸器学会. 特発性肺線維症の治療ガイドライン 2017 南江堂 2017年

F. 健康危険情報：なし

G. 研究発表

- (1) 日本呼吸器学会. 特発性間質性肺炎診断と治療の手引き 2022 改訂第4版 南江堂 2022年
- (2) 日本呼吸器学会. 過敏性肺炎診療指針 2022 克誠堂 2022年
- (3) 日本呼吸器学会. 肺胞蛋白症ガイドライン 2022 メディカルレビュー 2022年
- (4) Arai T, Hirose M, Kagawa T, Hatsuda K, **Inoue Y.** Interleukin-11 in idiopathic pulmonary fibrosis: predictive value of prognosis and acute exacerbation. *J Thorac Dis.* 2023 Feb 28;15(2):300-310
- (5) Kreuter M, Bendstrup E, Jouneau S, Maher TM, **Inoue Y,** Miede C, Lievens D, Crestani B. Weight loss and outcomes in subjects with progressive pulmonary fibrosis: data from the INBUILD trial. *Respir Res.* 2023 Mar 9;24(1):71.
- (6) Uehara Y, Tanaka Y, Zhao S, Nikolaidis NM, Pitstick LB, Wu H, Yu JJ, Zhang E, Hasegawa Y, Noel JG, Gardner JC, Koprass EJ, Haffey WD, Greis KD, Guo

- J, Woods JC, Wikenheiser-Brokamp KA, Kyle JE, Ansong C, Teitelbaum SL, [Inoue Y](#), Altinişik G, Xu Y, McCormack FX. Insights into pulmonary phosphate homeostasis and osteoclastogenesis emerge from the study of pulmonary alveolar microlithiasis. *Nat Commun*. 2023 Mar 2;14(1):1205. doi: 10.1038/s41467-023-36810-8.
- (7) Ogura T, [Inoue Y](#), Azuma A, Homma S, Kondoh Y, Tanaka K, Ochiai K, Sugiyama Y, Nukiwa T. Real-World Safety and Tolerability of Nintedanib in Patients with Idiopathic Pulmonary Fibrosis: Interim Report of a Post-Marketing Surveillance in Japan. *Adv Ther*. 2023 Jan 24. doi: 10.1007/s12325-022-02411-y. Online ahead of print.
- (8) Osaki M, Arai T, Sumikawa H, Takimoto T, Takeuchi N, Tamiya A, Okishio K, [Inoue Y](#). Immune checkpoint inhibitor-related pneumonitis in lung cancer patients with interstitial lung disease: Significance of radiological pleuroparenchymal fibroelastosis. *Oncology*. 2023 Jan 23. doi: 10.1159/000529204. Online ahead of print.
- (9) [Inoue Y](#), Wells AU, Song JW, Xu Z, Kitamura H, Suda T, Okamoto M, Müller H, Coeck C, Rohr KB, Kolb M, Brown KK. Nintedanib in Asian patients with progressive fibrosing interstitial lung diseases: Results from the INBUILD trial. *Respirology*. 2023 Jan 15. doi: 10.1111/resp.14452. Online ahead of print.
- (10) Peljto AL, Blumhagen RZ, Walts AD, Cardwell J, Powers J, Corte TJ, Dickinson JL, Glaspole I, Moodley YP, Vasakova MK, Bendstrup E, Davidsen JR, Borie R, Crestani B, Dieude P, Bonella F, Costabel U, Gudmundsson G, Donnelly SC, Egan J, Henry MT, Keane MP, Kennedy MP, McCarthy C, McElroy AN, Olaniyi JA, O'Reilly KMA, Richeldi L, Leone PM, Poletti V, Puppo F, Tomassetti S, Luzzi V, Kokturk N, Mogulkoc N, Fiddler CA, Hirani N, Jenkins G, Maher TM, Molyneaux PL, Parfrey H, Braybrooke R, Blackwell TS, Jackson PD, Nathan SD, Porteous MK, Brown KK, Christie JD, Collard HR, Eickelberg O, Foster EE, Gibson KF, Glassberg M, Kass D, Kropski JA, Lederer D, Linderholm AL, Loyd J, Mathai SK, Montesi SB, Noth I, Oldham JM, Palmisciano AJ, Reichner CA, Rojas M, Roman J, Schluger N, Shea BS, Swigris JJ, Wolters PJ, Zhang Y, Prele CMA, Enghelmayer JI, Otaola M, Ryerson CJ, Salinas M, Sterclova M, Gebremariam TH, Myllärniemi M, Carbone R, Furusawa H, Hirose M, [Inoue Y](#), Miyazaki Y, Ohta K, Ohta S, Okamoto T, Kim DS, Pardo A, Selman M, Aranda AU, Park MS, Park JS, Song JW, Molina-Molina M, Planas-Cerezales L, Westergren-Thorsson G, Smith AV, Manichaikul AW, Kim JS, Rich SS, Oelsner EC, Barr RG, Rotter JI, Dupuis J, O'Connor G, Vasan RS, Cho MH, Silverman EK, Schwarz MI, Steele MP, Lee JS, Yang IV, Fingerlin TE, Schwartz DA; NHLBI Trans-Omics for Precision Medicine (TOPMed) Consortium. Idiopathic Pulmonary Fibrosis Is Associated with Common Genetic Variants and Limited Rare Variants. *Am J Respir Crit Care Med*. 2023 Jan 5. doi: 10.1164/rccm.202207-1331OC
- (11) Okuda R, Ogura T, Hisata S, Baba T, Kondoh Y, Suda T, Johkoh T, Iwasawa T, Tomioka H, Bando M, Azuma A, [Inoue Y](#), Arai T, Nakamura Y, Miyamoto A, Miyazaki Y, Chiba H, Ishii H, Hamada N, Terasaki Y, Kuwahira I, Sato S, Kato S, Suzuki T, Sakamoto S, Nishioka Y, Hattori N, Hashimoto N, Morita S, Ichihara N, Miyata H, Hagiwara K, Nukiwa T, Kobayashi K. Design and rationale of the Japanese Idiopathic Interstitial Pneumonias (JIPS) Registry. *Respir Investig*. 2022 Nov 15;S2212-5345(22)00142-3.
- (12) Takeuchi N, Arai T, Sasaki Y, Akira M, Matsuda Y, Tachibana K, Kasai T, [Inoue Y](#). Predictive factors for relapse in corticosteroid-treated patients with chronic eosinophilic pneumonia. *J Thorac Dis*. 2022 Nov;14(11):4352-4360.
- (13) Oda M, Yamaura K, Ishii H, Kitamura N, Tazawa R, Abe M, Tatsumi K, Eda R, Kondoh S, Morimoto K, Tanaka T, Yamaguchi E, Takahashi A, Izumi S, Sugiyama H, Nakagawa A, Tomii K, Suzuki M, Konno S, Ohkouchi S, Tode N, Handa T, Hirai T, [Inoue Y](#), Arai T, Asakawa K, Tanaka T, Takada T, Nonaka H, Nakata K. Quantitative Evaluation of Changes in Three-Dimensional CT Density Distributions in Pulmonary Alveolar Proteinosis after GM-CSF Inhalation. *Respiration*. 2022 Dec 9:1-9. doi: 10.1159/000528038
- (14) Akiyama N, Fujisawa T, Morita T, Koyauchi T, Matsuda Y, Mori M, Miyashita M, Tachikawa R, Tomii K, Tomioka H, Hagimoto S, Kondoh Y, [Inoue Y](#), Suda T. End-of-life care for idiopathic pulmonary fibrosis patients with acute exacerbation. *Respir Res*. 2022 Oct 29;23(1):294.
- (15) Yamada A, Kagawa T, Nishimoto Y, Sugawara R, Arai T, [Inoue Y](#), Taiji R, Okada H, Takewa M, Sugimura H, Tanaka T. Exogenous Lipoid Pneumonia Caused by Gargling With Sesame Oil: A Case Report. *J Thorac Imaging*. 2022 Nov 1;37(6):W97-W100.
- (16) Nishioka Y, Toyoda Y, Egashira R, Johkoh T, Terasaki Y, Hebisawa A, Abe K, Baba T, Fujikura Y, Fujita E, Hamada N, Handa T, Hasegawa Y, Hidaka K, Hisada T, Hisata S, Honjo C, Ichikado K, [Inoue Y](#), Izumi S, Kato M, Kishimoto T, Okamoto M, Miki K, Mineshita M, Nakamura Y, Sakamoto S, Sano M, Tsukada Y, Yamasue M, Bando Y, Homma S, Hagiwara K, Suda T, Inase N. Nationwide retrospective observational study of idiopathic dendriform pulmonary ossification: clinical features with a progressive phenotype. *BMJ Open Respir Res*. 2022 Sep;9(1):e001337.
- (17) Arai T, [Inoue Y](#). Two cases of nintedanib-induced

- diarrhoea treated using a 5-hydroxytryptamine type 3 receptor antagonist. *ERJ Open Res.* 2022 Sep 26;8(3):00242–2022.
- (18) Cottin V, Selman M, **Inoue Y**, Wong AW, Corte TJ, Flaherty KR, Han MK, Jacob J, Johannson KA, Kitaichi M, Lee JS, Agusti A, Antoniou KM, Bianchi P, Caro F, Florenzano M, Galvin L, Iwasawa T, Martinez FJ, Morgan RL, Myers JL, Nicholson AG, Occhipinti M, Poletti V, Salisbury ML, Sin DD, Sverzellati N, Tonia T, Valenzuela C, Ryerson CJ, Wells AU. Syndrome of Combined Pulmonary Fibrosis and Emphysema: An Official ATS/ERS/JRS/ALAT Research Statement. *Am J Respir Crit Care Med.* 2022 Aug 15;206(4):e7–e41. doi: 10.1164/rccm.202206–1041ST. PMID: 35969190
- (19) Ogura T, Suda T, Inase N, Nishioka Y, Azuma A, Okamoto M, Takizawa A, Ito T, Rohr KB, **Inoue Y**. Effects of nintedanib on disease progression and safety in Japanese patients with progressive fibrosing interstitial lung diseases: Further subset analysis from the whole INBUILD trial. *Respir Investig.* 2022 Aug 1:S2212–5345(22)00090–9. doi: 10.1016/j.resinv.2022.06.009. Online ahead of print.
- (20) Moda M, Arai T, Takeuchi N, Kagawa T, Takimoto T, Sumikawa H, Shimizu S, **Inoue Y**. A Case of Fibrotic Hypersensitivity Pneumonitis Diagnosed by a Re-evaluation with Bronchoalveolar Lavage at Disease Deterioration. *Intern Med.* 2022 Jul 22. doi: 10.2169/internalmedicine.9736–22. Online ahead of print.
- (21) Marinescu DC, Raghu G, Remy–Jardin M, Travis WD, Adegunsoye A, Beasley MB, Chung JH, Churg A, Cottin V, Egashira R, Fernández Pérez ER, **Inoue Y**, Johannson KA, Kazerooni EA, Khor YH, Lynch DA, Müller NL, Myers JL, Nicholson AG, Rajan S, Saito–Koyama R, Troy L, Walsh SLF, Wells AU, Wijsenbeek MS, Wright JL, Ryerson CJ. Integration and Application of Clinical Practice Guidelines for the Diagnosis of Idiopathic Pulmonary Fibrosis and Fibrotic Hypersensitivity Pneumonitis. *Chest.* 2022 Jun 20:S0012–3692(22)01102–3. doi: 10.1016/j.chest.2022.06.013. Online ahead of print.
- (22) Ganesh Raghu, Martine Remy–Jardin, Luca Richeldi, Carey C Thomson, **Yoshikazu Inoue**, Takeshi Johkoh, Michael Kreuter, David A Lynch, Toby M Maher, Fernando J Martinez, Maria Molina–Molina, Jeffrey L Myers, Andrew G Nicholson, Christopher J Ryerson, Mary E Streck, Lauren K Troy, Marlies Wijsenbeek, Manoj J Mammen, Tanzib Hossain, Brittany D Bissell, Derrick D Herman, Stephanie M Hon, Fayez Kheir, Yet H Khor, Madalina Macrea, Katerina M Antoniou, Demosthenes Bouros, Ivette Buendia–Roldan, Fabian Caro, Bruno Crestani, Lawrence Ho, Julie Morisset, Amy L Olson, Anna Podolanczuk, Venerino Poletti, Moisés Selman, Thomas Ewing, Stephen Jones, Shandra L Knight, Marya Ghazipura, Kevin C Wilson. Idiopathic Pulmonary Fibrosis (an Update) and Progressive Pulmonary Fibrosis in Adults: An Official ATS/ERS/JRS/ALAT Clinical Practice Guideline. *Am J Respir Crit Care Med.* 2022 May 1;205(9):e18–e47. doi: 10.1164/rccm.202202–0399ST.PMID: 35486072
- (23) Richeldi L, Azuma A, Cottin V, Hesslinger C, Stowasser S, Valenzuela C, Wijsenbeek MS, Zoz DF, Voss F, Maher TM; 1305–0013 Trial Investigators. Trial of a Preferential Phosphodiesterase 4B Inhibitor for Idiopathic Pulmonary Fibrosis. *N Engl J Med.* 2022 Jun 9;386(23):2178–2187. doi: 10.1056/NEJMoa2201737. Epub 2022 May 15. PMID: 35569036
- (24) Arai T, Hirose M, Hamano Y, Kagawa T, Murakami A, Kida H, Kumanogoh A, **Inoue Y**. Anti-Myxovirus Resistance Protein–I Immunoglobulin A Autoantibody in Idiopathic Pulmonary Fibrosis. *Can Respir J.* 2022 Mar 29;2022:1107673. doi: 10.1155/2022/1107673. eCollection 2022.
- (25) Cottin V, Tomassetti S, Valenzuela C, Walsh S, Antoniou K, Bonella F, Brown KK, Collard HR, Corte TJ, Flaherty K, Johannson KA, Kolb M, Kreuter M, **Inoue Y**, Jenkins G, Lee JS, Lynch DA, Maher TM, Martinez FJ, Molina–Molina M, Myers J, Nathan SD, Poletti V, Quadrelli S, Raghu G, Rajan SK, Ravaglia C, Remy–Jardin M, Renzoni E, Richeldi L, Spagnolo P, Troy L, Wijsenbeek M, Wilson KC, Wuyts W, Wells AU, Ryerson C. Integrating Clinical Probability into the Diagnostic Approach to Idiopathic Pulmonary Fibrosis: An International Working Group Perspective. *Am J Respir Crit Care Med.* 2022 Mar 30. doi: 10.1164/rccm.202111–2607PP.
- (26) D’Alessandro–Gabazza CN, Yasuma T, Kobayashi T, Toda M, Abdel–Hamid AM, Fujimoto H, Hataji O, Nakahara H, Takeshita A, Nishihama K, Okano T, Saiki H, Okano Y, Tomaru A, Fridman D’Alessandro V, Shiraishi M, Mizoguchi A, Ono R, Ohtsuka J, Fukumura M, Nosaka T, Mi X, Shukla D, Kataoka K, Kondoh Y, Hirose M, Arai T, **Inoue Y**, Yano Y, Mackie RI, Cann I, Gabazza EC. Inhibition of lung microbiota–derived proapoptotic peptides ameliorates acute exacerbation of pulmonary fibrosis. *Nat Commun.* 2022 Mar 23;13(1):1558. doi: 10.1038/s41467–022–29064–3.
- (27) Futami Y, Takeda Y, Koba T, Narumi R, Nojima Y, Ito M, Nakayama M, Ishida M, Yoshimura H, Naito Y, Fukushima K, Takimoto T, Edahiro R, Matsuki T, Nojima S, Hirata H, Koyama S, Iwahori K, Nagatomo I, Shirai Y, Suga Y, Satoh S, Futami S, Miyake K, Shiroyama T, **Inoue Y**, Adachi J, Tomonaga T, Ueda K, Kumanogoh A. Identification of CD14 and lipopolysaccharide–binding protein as novel

- biomarkers for sarcoidosis using proteomics of serum extracellular vesicles. *Int Immunol*. 2022 Jun 4;34(6):327–340. doi: 10.1093/intimm/dxac009.
- (28) Arai T, Hirose M, Kagawa T, Hatsuda K, Inoue Y. Platelet-derived growth factor can predict survival and acute exacerbation in patients with idiopathic pulmonary fibrosis. *J Thorac Dis*. 2022 Feb;14(2):278–294. doi: 10.21037/jtd-21-1418.
- (29) Swigris JJ, Bushnell DM, Rohr K, Mueller H, Baldwin M, Inoue Y. Responsiveness and meaningful change thresholds of the Living with Pulmonary Fibrosis (L-PF) questionnaire Dyspnoea and Cough scores in patients with progressive fibrosing interstitial lung diseases. *BMJ Open Respir Res*. 2022 Mar;9(1):e001167. doi: 10.1136/bmjresp-2021-001167.
- (30) Brown KK, Inoue Y, Flaherty KR, Martinez FJ, Cottin V, Bonella F, Cerri S, Danoff SK, Jouneau S, Goeldner RG, Schmidt M, Stowasser S, Schlenker-Herceg R, Wells AU. Predictors of mortality in subjects with progressive fibrosing interstitial lung diseases. *Respirology*. 2022 Feb 27. doi: 10.1111/resp.14231.
- (31) Katayama K, Arai T, Kobayashi T, Shintani S, Takeuchi N, Matsuda Y, Sugimoto C, Inoue Y, Takeda M, Kasai T, Akira M, Inoue Y. Pleuroparenchymal Fibroelastosis with a Predominantly Airway-centered Distribution: A Late Complication of Chemotherapy. *Intern Med*. 2022;61(4):533–540.
- (32) Langford B, Diamantopoulos A, Maher TM, Inoue Y, Rohr KB, Baldwin M. Using Data on Survival with Idiopathic Pulmonary Fibrosis to Estimate Survival with Other Types of Progressive Fibrosis Interstitial Lung Disease: A Bayesian Framework. *Adv Ther*. 2022 Feb;39(2):1045–1054.
- (33) Matsuda Y, Kosugi T, Yamanaka M, Fukumori T, Inoue A, Horiki M, Matsunuma R, Kataoka Y, Kitamura H, Kataoka K, Matsuoka H, Tokoro A, Inoue Y. Expectations of respiratory physicians from psychologists in palliative care for patients with non-cancer respiratory diseases. *Respir Investig*. 2022 Mar;60(2):309–317.

H. 知的財産権の出願・登録状況：なし